

黒板に立体図形を書いて説明していると、生徒から「先生、図を描くの、うまいな」とよく声をかけられます。そんな時、「先生、自慢やないけど高校の時、美術10やったねん」と自慢するのですが、その生徒の書いたノートを見ると、誤っているというか、下手というか、ひどいもんなんです。目で見ただけで情報を脳に伝え、脳が手の筋肉に指令を出して手を動かすのですが、その訓練が足りないのでしょうか。ゲームのコントローラーやスマホの画面を操る俊敏さには長けているのですが、立体を平面に変換したり、逆に、平面から立体をイメージしたりする能力が欠けているのです。

その能力を高める良い教材が無いものかと常々探していたところ、今回、育脳トライアルという教材を見つけました。対象は、年中さんから小学生、中学生です。

育脳トライアル

「右脳」・・・直感・創造力・イメージ・時間的感覚などの働きが中心。

「左脳」・・・言語分析・公式・計算・理論に基づく働きが中心。

子どもたちは小学校に入学するまでは、知識が少ないので「右脳」中心に行動します。しかし小学校に入り教科の勉強をし始めると、使うのはほとんど「左脳」になってくるので、右脳と左脳のバランスが悪くなるのです。しかし、右脳は「想像力」「時間的感覚」など、とても重要な役割を担っています。したがって、右脳と左脳はバランス良く鍛えてあげるのが理想的なのです。

この育脳トライアルは、子ども自ら「頭を使う」姿勢やコツを習得するとともに、楽しめる切り口で各教科の基礎となる部分を学べます。また、○×では採点できないような問題、答えが一つでない問題、自分の考えを述べる問題が数多くあるので、教科の問題のように一つの答えを導き出すだけではなく「思考力」を鍛えることができます。育脳トライアルは「知識」と「思考力」をバランスよく習得できるトレーニング教材なのです。

・・・HP 紹介文より抜粋

集中力が付き、空間認知能力を鍛えるもので、家庭学習にて週2回程度、所要時間10分くらいのドリルです。答えが一つで無い問題や、自分の考えを述べる問題があり、思考力や創造力、空間認知能力を育てると考えています。これは、文部科学省が今後子ども達に求めている学習観でもあるのです。是非、育脳にトライしてみてください。

早いもので今年もあと一ヶ月となりました。ちょうど中学一年生の論語も11月で終了し、少しは彼らの考え方に変化が表れてくれればと願っています。

また、来年度の小学、中学コースの講座表が出来上がりました。お知り合いの方で、明正に興味のある方がいましたら、ご紹介頂けませんでしょうか。

これからも、論語を軸とし、健全な人格形成の上に学力を向上させることを大切に、生徒達を育成していきたいと考えていますので、宜しくお願いいたします。

❄️❄️❄️❄️❄️❄️ 検定試験 ❄️❄️❄️❄️❄️❄️

○英語検定○ 検定日 2018年1月21日(日) 準2・4級 10時～、3・5級 13時半～、2級 14時半～
二次試験 2月25日(日) 申込締切 12月10日(日)

●漢字検定● 検定日 2018年2月4日(日) 2級 10時～、準2級 11時50分～、
8・9・10級 11時50分～、3・5・7級 13時40分～、4・6級 15時半～
申込締切 12月17日(日)

※締め切りを過ぎた申し込みは一切受け付けることが出来ません。

! 2017年度、最後の検定です。後回しにせず、このチャンスをものにしてください!